

# 真・報連相とは

---

報連相は、「報告、連絡、相談」の愛称ですが、真・報連相では「**報連相**」は「**仕事の進め方そのもの**」であると、捉えています。

経営幹部の方々にお会いしますと

- 「お客様との連絡ミスで大問題が・・・」
- 「部下の報告が少なく、連絡ミスも多いし・・・」
- 「仕事の成果をあげるため・・・」
- 「部門間のセクショナリズムを打破するために・・・」
- 「組織の活性化のため・・・」
- 「社長である自分の方針を、もっとよく浸透させたいから・・・」
- 「社外の専門家にもよく相談して・・・」
- 「.....のため」に、

「報連相」がいかに大事か、何とか報連相をもっとよくしたい、というお話をたびたびお聞きします。そして、社内のいたるところに、報連相のポスターが貼ってある企業も多いのです。

それほどみんなが知っている「報連相」も、一般的な注意事項は指摘できても、具体的な中身になると、答えられない人が多いのではないのでしょうか。いままで世間一般で、その内容が、漠然としていたからです。その中身をはじめて明らかにしたのが、この「真・報連相」です。

「真・報連相」の考え方から、個人と職場の「仕事の進め方の質の向上」に役立つヒントを、つかんでいただければ幸いです。真・報連相によって、「人が育ち仕事の成果のあがる職場」になることを期待しています。